

コーチ・チームスタッフ体制要件

		B.LEAGUE PREMIER	
スタッフ区分		最小要件	
1	編成 (GM/ スカウト)	1人	: ヘッドコーチと GM の役割は明確に分ける B.PREMIER 基準
2	ヘッドコーチ	1人	: 最上位役職としては既存据え置き (S 級) B.PREMIER 基準
3	コーチ	4人	: A 級以上のコーチを最低 1 名 : スキルコーチ、ビデオコーディネーター含む ドラフト参加基準
4	アスレティックトレーナー	2人	: 別紙の資格要件を適用 B.PREMIER 基準
5	ストレングス	1人	: 別紙の資格要件を適用 B.PREMIER 基準
6	マネージャー (通訳兼務可)	2人	ドラフト参加基準
総数		11人	

B. 革新以降の AT / SC 資格要件

- 現行 B1B2 クラブライセンス交付規則 -

B.PREMIER 基準

- B.LEAGUE PREMIER / B.LEAGUE ONE -

アスレティックトレーナー



1 人

- ① 理学療法士 / ② 柔道整復師
- ③ あん摩マッサージ指圧師 / ④ はり師
- ⑤ きゅう師 / ⑥ JSPO-AT
- ⑦ 上記①～⑥に準ずる資格（海外の資格を含む）
を持ち、Bリーグが認めた者

アスレティックトレーナー



2 人

- ① 1 名は JSPO-AT または BOC-ATC の資格を保有しており、別途 1 名も以下いずれかの資格を保有していること
(JSPO-AT、BOC-ATC、理学療法士、柔道整復師、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師)
- ② いずれも B1B2、B.PREMIER、B.ONE および B.NEXT を含むトップリーグでの AT 従事歴が 3 年以上あること。このとき、トップリーグが指すものは五輪種目であり日本を含む各国のトップカテゴリリーグとし、Bリーグが認めたものとする。ただし、NCAA は特例的にこれに含む

ストレングス & コンディショニングコーチ



— 規定なし —

ストレングス & コンディショニングコーチ



1 人

- ① NSCA CSCS、NSCA CPT、CSCCA、JATI-ATI、JATI-AATI または JATI-SATI のいずれかの資格を保有していること。
※2029-30 シーズンより前 1 項規定の「NSCA CPT」「JATI-ATI」は対象外とする
- ② B1B2、B.PREMIER、B.ONE および B.NEXT を含むトップリーグでの S&C コーチ従事歴が 3 年以上あること。このとき、トップリーグが指すものは五輪種目であり日本を含む各国のトップカテゴリリーグとし、Bリーグが認めたものとする。ただし、NCAA は特例的にこれに含む